Environmental Examination Report

(1) Project Name

Credit Line for Overseas Business

(2) Project Site

People's Republic of China

(3) Project Outline

Financing a financial intermediary to finance Japanese small and medium-sized enterprises' overseas subsidiaries for conducting their business in People's Republic of China.

(4) Category Classification:

FI

(5) Reason for Classification

The project involves financing a financial intermediary, and sub-projects cannot be specified prior to JBIC's approval for financing.

(6) Result of Environmental Review

The borrower agreed under the Loan Agreement that all sub-projects to be financed by the process of the sub-loan shall be classified as Category C in the JBIC Environmental Guidelines. In addition, JBIC confirms the Category of each sub-project. Therefore, no projects which have environmental impacts can be financed by the process of the sub-loan.

質問事項

質問	1.	プロジュ	こクトサ	ナイトの	住所を	記入し	て下さ	∱ 7°						
	プロ	ジェクトサ	トイトの作	È所:N/	A									
		プロジ: \企業等 <i>;</i>								クレジ	ットライン	(ツー・フ	<u> マテップ・</u>	ローン)
いる	もの	プロジ の場合、 事中止・	既に行	われて	いるフ	゚゚ロジェ	クトは	現地住	民等よ					
] (N/ <i>I</i>	□ A	新規)	既往	(苦情	等あ	り)		既往	(苦)	情等な	し)	•	その他
		プロジ: 必要です									はプロジ	エクト	を実施す	する国の
		要(実施その他(要(実	施中・)	計画中)		□ 不	要				
	環境	環境社: 社会影響 認機関に	肾評価制	度等に	基づき	審査・					評価はプ 既に承認			
		承認済みその他		条件な	し))	□ 承	(認済み	(附帯	条件あ	り)	□審	查中		
(;	承認	年月:					承認機	関:)
質問 また		環境社: 該許認可					する許認	別が必	必要な場	易合、	その許認	可名を	記載して	て下さい。
(取得済み	L [取得	必要だ	が未取	(得 [コ 取	得不要		その他	(N/A)
(許認	可名:)			
	輸出	現時点 入やリー (-ス、承											幾器等の ?

質問8. プロジェクトサイト内または周辺域に以下に示す「影響を受けやすい地域」がありますか?

Yesの場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

No の場合、質問8以下にお答え下さい。

(Yes/No)

	合、該当するものをマークして下さい。質問9月 合、質問9以下にお答え下さい。	以下にお答え下さい	<i>j</i> °
	(1) 国立公園、国指定の保護対象地域(国指定めの地域、文化遺産等) (2) 生態学的に重要な森林(原生林、熱帯の自(3) 生態学的に重要な生息地(珊瑚礁、マング(4) 国内法、国際条約等において保護が必要と(5) 大規模な塩類集積あるいは土壌浸食の発生(6) 砂漠化傾向の著しい地域 (7) 考古学的、歴史的、文化的に固有の価値を(8) 少数民族あるいは先住民族、伝統的な生活精精神的な目的で使用される地域を含む)、もし	然林を含む) 「ローブ湿地、干潟される貴重種の生」 でする恐れのある地は でする地域 ・有する地域で大人では、	を含む) 息地 域)人々の生活区域 (文化的、
質問9.	プロジェクトにおいて以下に示す特性が予定さ	されていますか?	
(Y	es/No)		
	合、該当する特性の規模を記載して下さい。また 六、質問 11 以下にお答え下さい。	と、質問 10 以下に	お答え下さい。
)非自発的住民移転または生計手段の喪失)地下水揚水)埋立、土地造成、開墾)森林伐採	(規模: (規模: (規模: (規模:	人) m³/年) ha) ha)
質問10. する特性	・ プロジェクトを実施する国の環境社会影響評 及びその規模が、プロジェクトの環境社会影響	価制度において、§ 評価を実施する根据	質問 9 (1) ~ (4) に該当 処になっていますか?
口 根	拠となっている ロ 根拠となっていない の他()		
質問11.	プロジェクトは、社会面で重大な影響を及ぼ	ぎす可能性が高いで	すか?
(Y	es/No)		
Yes の場合 No の場合	今、該当する内容を記載して下さい。また、質問 、質問 12 以下にお答え下さい。	引 12 以下にお答え [~]	下さい。
□ 人権 □ その	ででである。 (では でんぱ でんぱ でんぱ でんし でんし)	
質問12. は支援額が する。)	. 総プロジェクトコストに占める国際協力銀行が 10 百万 SDR 相当円以下ですか? (既往の同一	fまたは日本貿易保 プロジェクトへのj	険支援割合が、5%以下また 追加支援の場合は累積額と

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。 No の場合、質問 13 以下にお答え下さい。

(Yes/No)

質問13. 環境社会影響が軽微なもしくは悪化が予見されないプロジェクト(例:既存設備のメインテナンスのプロジェクト、拡張を伴わないリハビリ、追加設備投資を伴わない権益取得)に該当しますか?

(Y e s / N o)

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。 No の場合、質問 14 以下にお答え下さい。

質問14. 以下に掲げる特定セクターに該当するプロジェクトですか?

(Yes/No)

Yes の場合、該当するセクターをマークして下さい。また、質問 15 にお答え下さい。 No の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

(1) 鉱山
(2) 石油・天然ガス開発
(3) パイプライン
(4) 鉄鋼業(大型炉を含むもの)
(5) 非鉄金属製錬
(6) 石油化学(原料製造。コンビナートを含む)
(7) 石油精製
(8) 石油・ガス・化学物質ターミナル
(9) 紙、パルプ
(10) セメント (新設の採石場を含むもの)
(11) 有害・有毒物質製造・輸送(国際条約等に規定されているもの)
(12) 火力発電
(13) 原子力発電
(14) 水力発電、ダム、貯水池
(15) 送変電・配電 (大規模非自発的住民移転、大規模森林伐採、海底送電線を伴うもの)
(16) 道路、鉄道、橋梁
(17) 空港
(18) 港湾
(19) 下水・廃水処理 (影響を及ぼしやすい特性を含むか、影響を受けやすい地域に立地するもの)
(20) 廃棄物処理・処分
(21) 農業(大規模な開墾、灌漑を伴うもの)
(22) 林業、植林
(23) 観光 (ホテル建設等)

質問15. プロジェクトの規模(概略開発面積、施設面積、生産量、発電量等)について記入して下さい。また、プロジェクトを実施する国において、そのプロジェクトの規模が大きいことを理由として環境社会影響評価が必要となるかどうかについても記入して下さい。